

研修を終えた感想・今後の抱負

秋田北鷹高校3年 近藤 梨沙（りさ）さん

この研修を受講して、利用者の方の障がいを理解し、守り支えていき、その人らしい生活を満足してもらえるように援助していくことの大切さを学びました。これからは高齢化が進むこの地域で、介護や生活支援を必要としている方々の役に立ちたいと思っています。

秋田北鷹高校3年 佐藤 千博（ゆきひろ）さん

講義や実習を通し、介護の難しさや大変さを改めて知ることができました。「大変だけど、とてもやりがいのある仕事」と介護士の方が話していたので、研修で学んだことをこれから就職した時に生かしながら「やりがい」を見つけられるように頑張っていきたいです。

比内支援学校高等部 立石 優慎（ゆうしん）さん

研修会では、普段使い慣れていない言葉がたくさんあり、覚えるのが大変でしたが、教科書を読んだり講師の話を聞き、介護の仕事を覚えることができました。私の将来の目標は、親のお世話ができるようになることです。今までやってきた演習などを生かし、これからの生活に役立てていきたいです。

二ツ井高校3年 遠藤 菜々子（ななこ）さん

この研修では、講師の方たちが介護の仕事の基礎を分かりやすく指導してくれたおかげで、高齢者や障がいを持っている人への介助の仕方、お世話の仕方などを学ぶことができました。この研修を生かして高齢者や障がいを持つ方を支援し、日常生活に楽しさを与えられるようになりたいです。

秋田北鷹高校3年 鎌田 茉優（まゆ）さん

この研修で知識とコミュニケーションをとることの大切さを学ぶことができました。なかでも演習で利用者の方々と昔話や歌をうたってふれ合った時の利用者の方々の笑顔が、とても印象に残っています。この経験を生かし、たくさんの方に笑顔と元気を与えられる介護士になりたいです。

秋田北鷹高校3年 伊藤 真奈（まな）さん

私は高校卒業後、地元で介護の仕事をしたいと思い研修を受けることにしました。内容が難しく理解するのが大変でしたが、詳しく知ることができ、より一層介護職への思いが強まりました。就職したら少しでも多くの人の役に立てるよう頑張っていきたいです。



閉講式で一人一人に修了証が手渡されました



**長期にわたる研修終了
～9月17日に閉講式～**
9月17日にケアタウンたかのすで、閉講式が行われ、受講生一人一人に修了証が手渡されました。
閉講式では、柴田榮則健康福祉部長があいさつを述べ「7月の開講式でも皆さんの顔を拝見したが、今日、見る顔は達成感と自信に溢れていて、あの時に見た顔と違う印象を受けている。皆さんは『介護職員初任者研修』という資格を手にするため、暑い日も雨の日も研修を受けてきた。

同級生や後輩たちには無い武器であり、頑張って取得したこの経験を誇りに思っている。市内には多数の福祉施設があるが、どの施設も皆さんのことを待っている。ぜひ取得された資格を地元で生かしてほしい」などと、受講生の頑張りを称えるとともに、今後の活躍に期待を寄せました。
このあと、生徒が一人ずつ感想を述べ「研修会で得た知識と経験を将来に生かしたい」などと今後への決意のほか、講師の方たちへの感謝の言葉が述べられました。



△7月23日 開講式（ケアタウンたかのす）



← 研修中の様子 →

130時間の研修を経て資格を取得

高校生 介護職員初任者研修

**北秋田市の現状
要介護認定者は2843人**

北秋田市は、人口減少が進む一方、高齢者人口の増加が続ぎ、高齢化率は42%と、全国平均27%を大きく上回っています。

現在、市では市民の健康づくりのため、様々な健康増進事業や各種検診事業などを行い、健康寿命の延伸に取り組んでいます。要介護認定者数は、2843人（平成28年8月末現在）と増加傾向にあり、介護サービス事業所の整備は、重要な課題となっています。

求められる人材確保

福祉関連の職員数は、年々増加しているものの、要介護者数も増加しているため、有効求人倍率は、全国的にも高い水準で推移しており、北秋田市においても3・13倍（平成28年7月・ハローワーク鷹巣）と福祉関連職員の需要が非常に高く、介護業界としても人材確保は、喫緊の課題となっています。

※有効求人倍率

【計算式】求人数÷求職者数

有効求人倍率が1を超えると、仕事を探している人の数より、企業が求める労働者の数の方が多いことを示します。

**「介護職員初任者研修」を
高校生限定で初開催**

市では高校生を対象として、介護職員の不足解消と北秋田市に住み続けようするための地元就職支援を目的に、「介護職員初任者研修」を市社会福祉協議会をはじめ、秋田県民生協会、交楽会の協力を得て、初めて開催しました。

6月から受講生を募集したところ、市内在住及び市内出身の高校生15人から応募がありました。7月23日に開講式を行い、その後、受講生は夏休みや、夏休みが終わってから土日を利用して、資格取得を目指して約130時間の研修を受講しました。

●介護職員初任者研修とは？

平成25年に介護職員の資格制度が見直されたことに伴い導入された制度で、介護を行う上で必要な知識や技術を身につけ、基本的な介護業務を行うことができるようになるためのものです。研修を修了した場合には、介護職員としての就職が可能。なほか、資格取得後に一定期間、現場を経験すると「介護福祉士」や「介護支援専門員（ケアマネ）」等の資格取得も可能になります。

なお、民間会社が行う研修は10万円前後の費用が掛かりますが、今回は受講料無料で行っています。